

静岡駅前地下駐車場事業

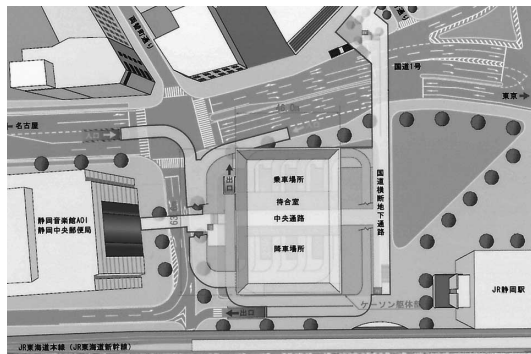
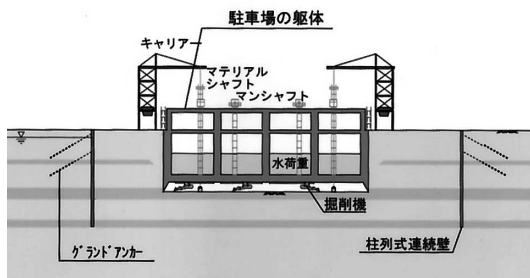
受賞機関

国土交通省中部地方整備局静岡国道事務所
静岡市都市計画部市街地整備課

はじめに

静岡駅前地下駐車場は平成12年3月に着工し、3年7か月の歳月を経て、平成15年10月14日に開業をした。

国土交通省静岡国道事務所と静岡市では、静岡駅前フレッシュアップ計画として、JR静岡駅周辺の慢性的な駐車場不足を解消し、国道1号を含めた道路交通の円滑化と交通事故の削減及び土地利用の高度化を目的として、静岡駅北口広場の地下に400台収容の駐車場の整備を行った。



施設の概要

駐車台数：400台（ハイルーフ車200台）

駐車型式：機械式駐車場

対象車種：乗用車、1BOX車、RV車
(車長5.3m、車幅1.9m、車高2.0m)

延床面積：約10,000㎡

営業時間：6：00～24：00（年中無休）

料金：はじめの30分100円、以後15分毎100円

事業の特徴

当事業は、周囲の地盤への影響や地下水位の低下に配慮し、ニューマチックケーソン工法により躯体の施工を行った。

当工法としては、日本最大級（平面積2,926㎡）の構造物であり、本工法の適用領域を大きく広めた効果もある。

特に、地下駐車場のような複雑な構造かつ高い沈設精度と止水性能が要求される構造物への採用は初めてのことである。



駐車場は機械式であり、利用者は入庫時の降車後や出庫時の乗車前に長い距離を歩く必要がなく、めんどろな車庫入動作を必要としない。

また、駅前の駐車場であり、導線を考慮したバリアフリー設計となっている。

具体的には、多目的トイレを整備したほか地下通路では音で存在を知らせる案内板や、スロープ、エレベーターを整備し、バリアフリー化を行った。

おわりに

路上に溢れていた駐車車両や、既存駐車場への入庫待ち車両の受け入れが可能となり、道路の適切な車線運用が行われ、円滑な交通流や道路空間が確保されることによって生じる交通環境の改善もなされ、さらに駐車場の存在により、来街者の増加、商業・産業活動の活性化等が誘発され、地域の活性化が図られることを期待している。

賛助会員 大成建設(株)名古屋支店、戸田建設(株)名古屋支店、(株)ノバック名古屋支店、日立造船(株)中部支社